

各位

パローグループ
中部薬品株式会社
代表取締役社長 高巢 基彦

通所介護(デイサービス)事業を開始 デイサービス事業「パローデイサービス多治見笠原」を開設 ～薬局・ドラッグストアとの連携を軸に、地域包括ケアの新たなかたちを創出～

本日、通所介護(デイサービス)事業「パローデイサービス多治見笠原」を岐阜県多治見市に開所いたしました。

本事業は、当社が推進する医療・介護・生活支援を一体で提供する「地域密着健康ストア」構想の一環として、薬局・ドラッグストアとの連携を強化しながら、地域高齢者の自立支援と生活機能向上を目的としたサービスを提供するものです。

■ 自立支援に重点を置いたデイサービスの提供

「パローデイサービス多治見笠原」では、ご利用者一人ひとりの身体状況や生活課題に合わせた個別プログラムを提供し、日常生活動作の維持・向上を支援します。

理学療法士・作業療法士等の専門職による機能訓練(※今夏より開始予定)を通じて、介護予防・重度化防止を推進し、ご利用者が住み慣れた地域で長く生活できる環境づくりに貢献します。

また、社会参加や交流の機会を提供し、身体面だけでなく精神面の健康維持にも寄与します。



■ 多治見市で初 運動処方 AI アプリ「Calpha」の導入

本システムの活用により、ご利用者一人ひとりの身体状態に応じた最適なトレーニング負荷や日常生活における適切な運動量の提示が可能となります。さらに、歩行状態の撮影・解析による転倒リスク評価を行い、科学的根拠に基づいた運動プログラムを提供します。

AIと専門職の知見を組み合わせることで、短時間でも効果を実感できる質の高いリハビリ支援を実現し、ご利用者の自立支援を強力にサポートします。



■ 医療・介護の連携による包括的支援

当社の強みであるドラッグストア・薬局事業との連携により、薬剤師や管理栄養士による服薬支援・健康相談、在宅医療との情報共有、福祉用具事業との連携による住環境支援など、医療と介護をシームレスにつなぐ支援体制を構築します。これにより、地域包括ケアシステムの中核を担う拠点としての役割を果たしてまいります。この取り組みは、介護関連商品の売上拡大にとどまらず、薬局の在宅訪問サービスやケアマネジャーとの相互連携を強化し、地域の介護課題の解決に寄与します。

■ 今後の展望 ～地域密着型「トータルケア事業」へ～

当社は既に開始している居宅介護支援事業に加え、本デイサービス事業の開所により、在宅生活を支えるサービス基盤を強化してまいります。福祉用具貸与・販売事業、訪問介護事業などを段階的に展開し、在宅生活を総合的に支える体制を構築します。

将来的には、地域の高齢者が「最期まで自宅で暮らせる」社会の実現に向け、医療・介護・生活支援を融合した新しいサービスモデルの確立を目指します。

■ 地域社会と共に歩む企業として

当社は「一人ひとりの健康で幸せな暮らしに貢献する」を企業理念に掲げ、薬局・ドラッグストア・介護を横断した包括的なケアモデルを推進してまいります。

今後も地域住民・医療機関・行政と連携し、すべての人が安心して暮らせるまちづくりに貢献します。

〔 バローデイサービス多治見笠原 概要 〕

1. 開設日 2026年3月2日(月)
2. 店舗名称 バローデイサービス多治見笠原
3. 所在地 岐阜県多治見市笠原町 2042 番地 1
4. サービス提供時間 午前9時～午後5時
5. TEL 0572-56-8871

なお、本件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

中部薬品株式会社 財務部 TEL:0572-27-3911 受付時間:平日 午前9時～午後5時